

# 留学体験レポート

新潟国際情報大学国際文化学科 2 年

熊倉 知笑

## 1. はじめに

私は、約3ヵ月半アメリカの University of Central Missouri という大学に留学してきました。この大学で様々な国の人と出会い、かけがえのない経験をする事が出来ました。ここでは、私が特に不安に思っていた授業や課題のことについて書いていこうと思います。

## 2. IEP

私たちは Intensive English Program (IEP) というコースで授業を受けました。このコースには、レベル 1~9 までのクラスがあり、クラス分けのテストを受けてから各自のレベルが決まります。クラスには、韓国・中国・ドバイ・パキスタンなど様々な国の人がありました。授業は毎朝 9 時から始まり 4 時 50 分まで授業がありました。私は、最初毎朝ちゃんと起きることが出来るのかすごく不安でした。ですが、大学のキャンパス内に寮があるため、寝坊しても間に合います。

授業中は、積極的に発言することが大事でした。日本では、先生にあてられてから発言することが多いですが、アメリカのクラスでは、自分から発言しなければ自分分からないところを聞くことも出来ません。私も、最初は皆の前で発言することが恥ずかしかったり、自分の英語がちゃんと伝わるのか不安で発言することが出来ませんでした。ですが、つたない英語でも先生は理解してくれたり、言いたいことが言えるように誘導してくれたりしました。それ以外にも、積極的に発言する人がたくさんいる環境だったので、私も自然と発言出来るようになっていました。また、日本との違いを実感することが多々ありました。特にグループプレゼンテーションでは、メンバーと 8 時に図書館でミーティングの約束をしても、30 分くらい遅れてくる人がたくさんありました。

課題はほぼ毎日でした。その日出された課題はその日のうちにやっておかないと課題がどんどん溜まっていきます。慣れるまで課題を終わらせるのに結構時間がかかるので大変でした。

## 3. おわりに

私はアメリカ留学を振り返って、後悔していることがあります。それは、最初からもっとクラスメイトに話しかけるべきだったということです。私がクラスメイトとご飯に行ったり、部屋に遊びに行ったりするようになったのは帰国間際でした。もっと、前から仲良くなっておけばよかったと思っています。3ヵ月半の短い期間でしたが、アメリカで授業をうけて、友達が出来たことは、素晴らしい経験になったと思います。